

現場レポートコンテスト

「湾曲の床板に、V-MAXで **なり** に施工」

2024/5/15

全景



2024/5/15



工事概要

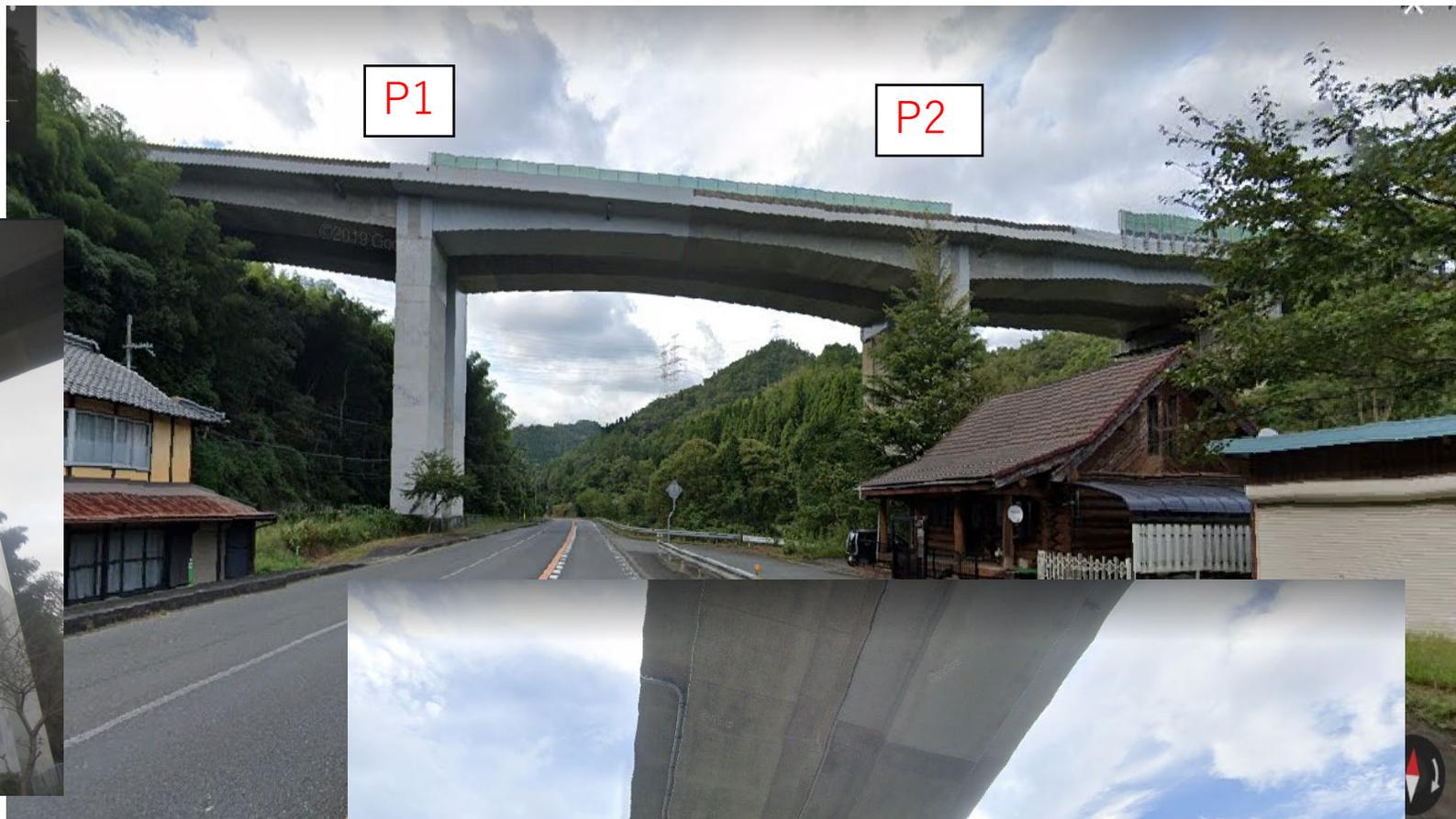
工事内容：PC桁 はく落防止対策工事

高所作業車・レッカー使用

A1～P1～P2間 一部 送り出し治具採用

施工前

P1



2024/5/15

ポイント①

足場計画

高速道から
点検車が使用できない

地上から高車で
届かない所がある

床板が湾曲に
なっているので
真っすぐに
組めない

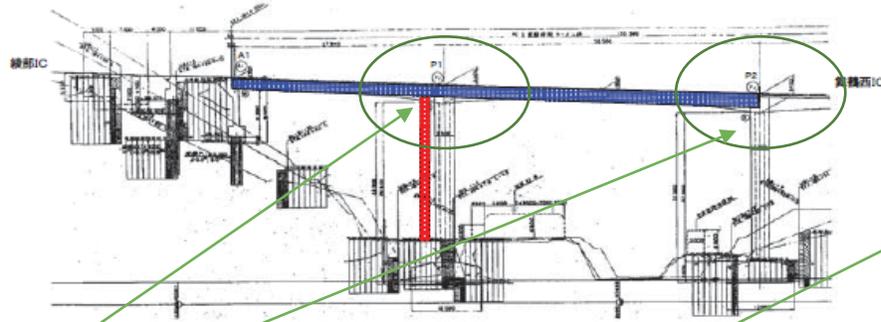
断面が違う

設計図面

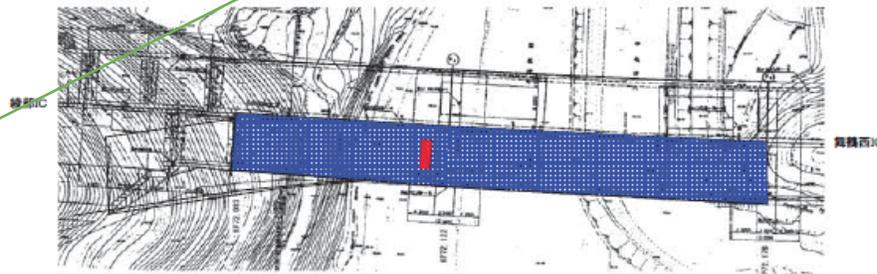
足場詳細図(参考図)

(上り線 伊佐津川橋(A1~P2))

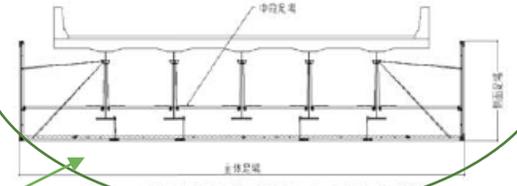
側面図



平面図



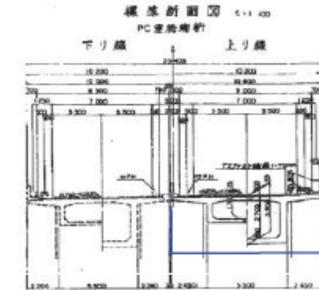
足場工 標準断面図



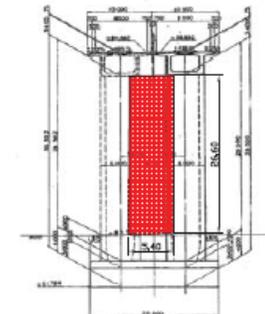
数量表

名称	規格	施工箇所	幅(m)	延長(m)	面積(m ²)
標準補修用足場	ユニット足場	A1~P1間	10.40	39.00	406.60
		P1~P2間	10.40	56.00	582.40

断面図



正面図



数量表

名称	規格	施工箇所	幅(m)	幅(≒1.2m)	容積(m ³)
一般補修用足場	枠組足場	P1	143.6	1.20	172.3

※足場工における数量(容積)は、幅mで算出した数量にCW=1.2を乗じて算出

岡山県高速道路事業局管内 北地区区橋梁補修工事	
図面の種類	足場詳細図(参考図)
図 号	図 示 図 表 巻 号 1 /
設計会社名	-
事務所名	西日本高速道路株式会社 関西支社 岡山高速道路事務所

ポイント②

足場計画

高車不可のため
先送りで施工必要

地覆横まで
作業必要

元請 計画図面

主役足場 PC架
PC部
主役

リスクマップ

■工事名： 福知山高速道路事務所管内 北部地区橋梁補修工事

■工期： 2020年3月4日～2022年6月21日 (840日間)

【⑫伊佐津川橋】

棚足場 $71.0^2 \times L = 1075.0^2$

箱梁内 $(11.0^2 \times L + 1.0^2 \times 0.5^2 + 1.0^2) \times L = 332.0^2$

入足部表 一巻

高車不可 高車可 高車不可

A1 P1 P2 P3 P4 P5 P6 A2

建設機械進入不可 (足場等施工検討)

写真 1 写真 2 写真 3 写真 4

県道27号 (P1~P2) 舞鶴線 (P2~P3) 箱桁内作業有り: 落下物注意

下り線 上り線

写真 1

橋梁全景 (A1~P2: 県道27号、P2~P3: JR舞鶴線)

写真 2

架空線多数

写真 3

写真 4

重大事故リスク

①交通規制、作業時に工事車両と一般車両との接触・衝突。

②使用材料及び小物類、コンクリートガラ、汚水の落下・飛散。

③作業員の墜落・転落。

④高所作業車との挟まれ事故。

⑤高所作業車、移動式クレーン等の転倒。

⑥架空線との接触、破損、感電。

凡例

■はく落対策工範囲

■既設足場

--- 架空線、電柱

■足場設置箇所

ポイント③

当初案 図面

足場計画

1.段々に組む

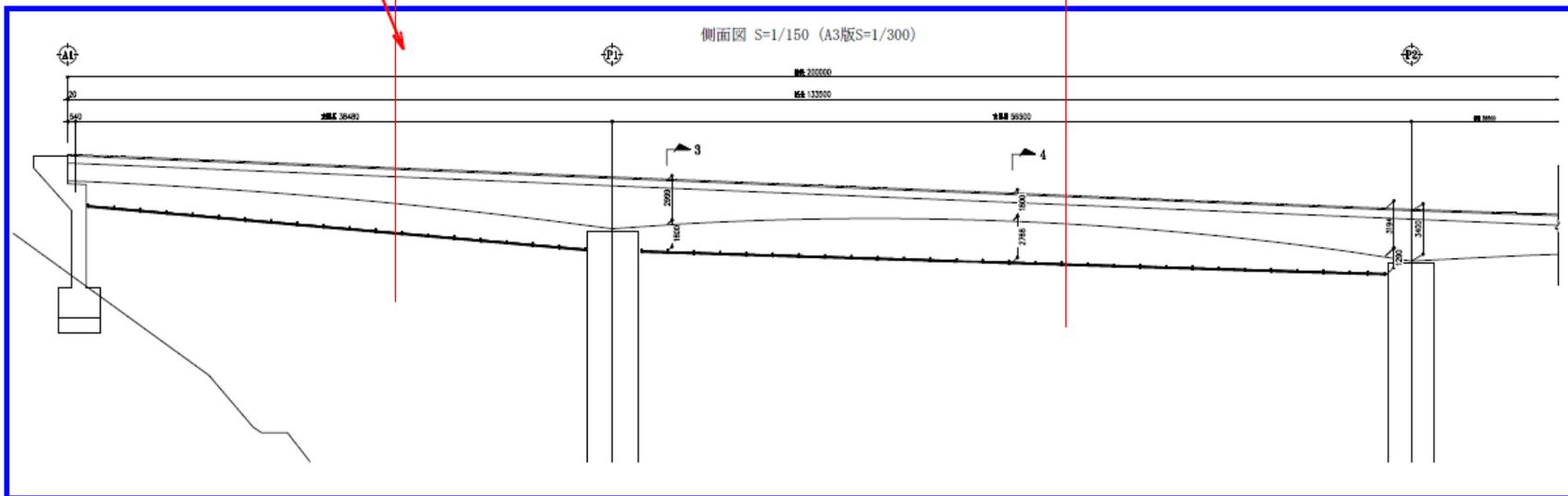
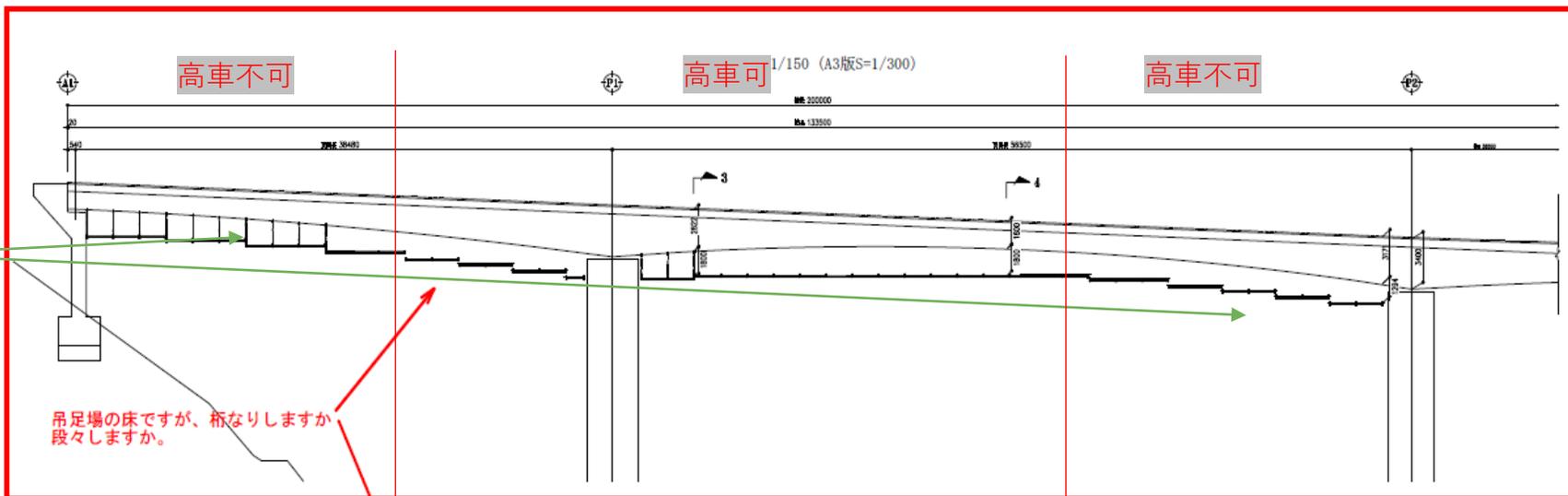
段差部の養生が大変

2.真っすぐに組む

中段足場が必要になる



湾曲の「なり」で
組めないか？



ポイント④

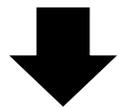
足場計画

湾曲の「なり」で
組めないか？

1スパンずつ、斜めに組めれば可能では？



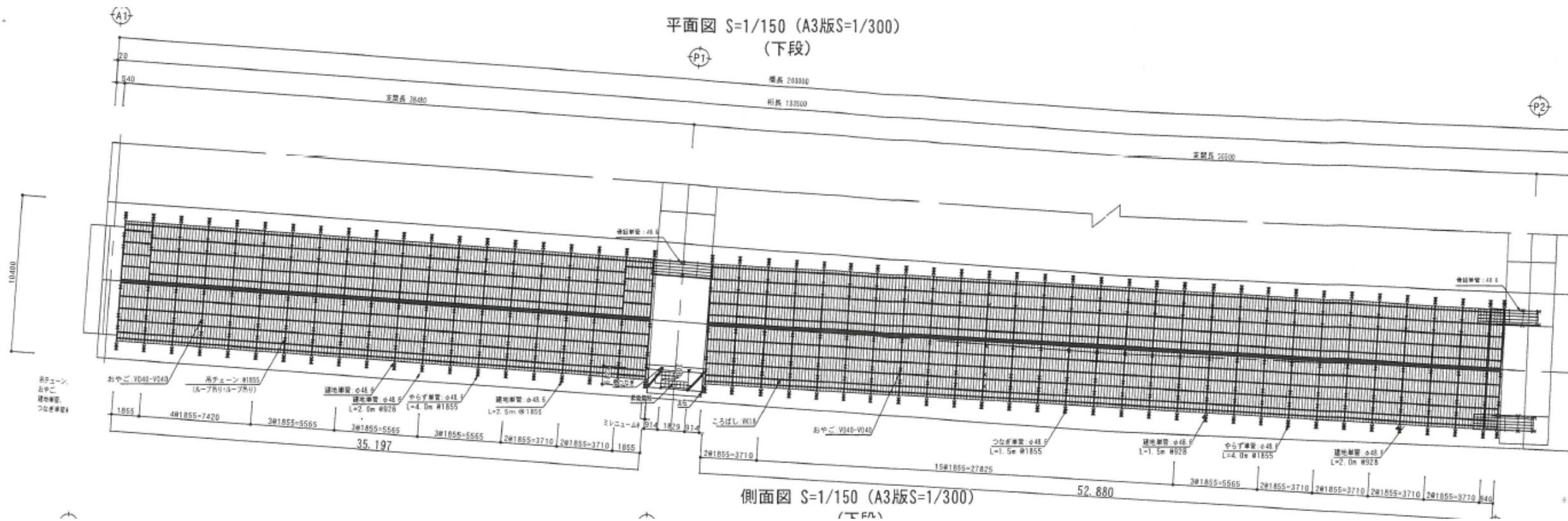
ころばしの、引っ掛かり
具合を確認する



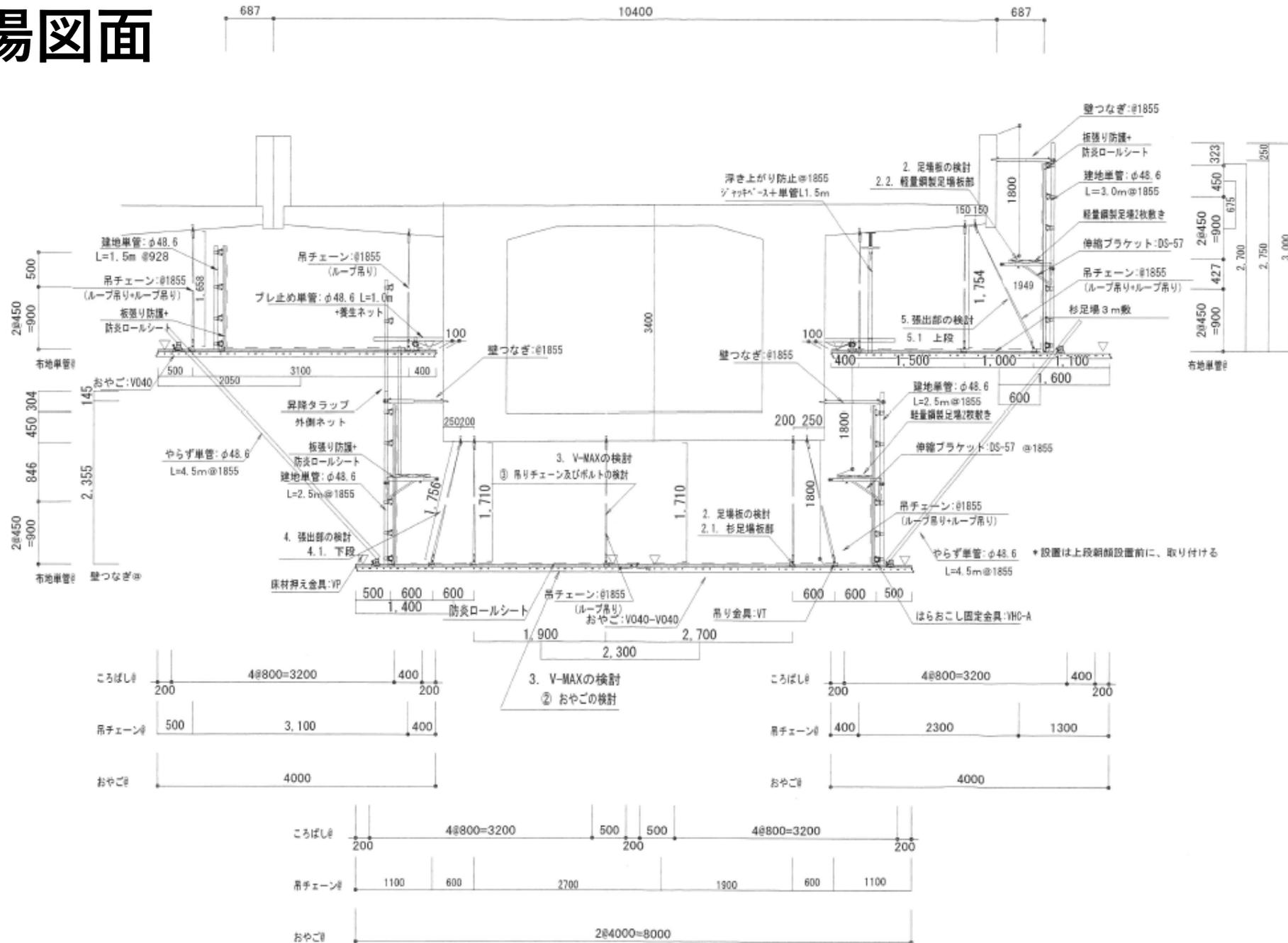
1855のころばし、で
300の落差でも、
引っ掛かる のを確認



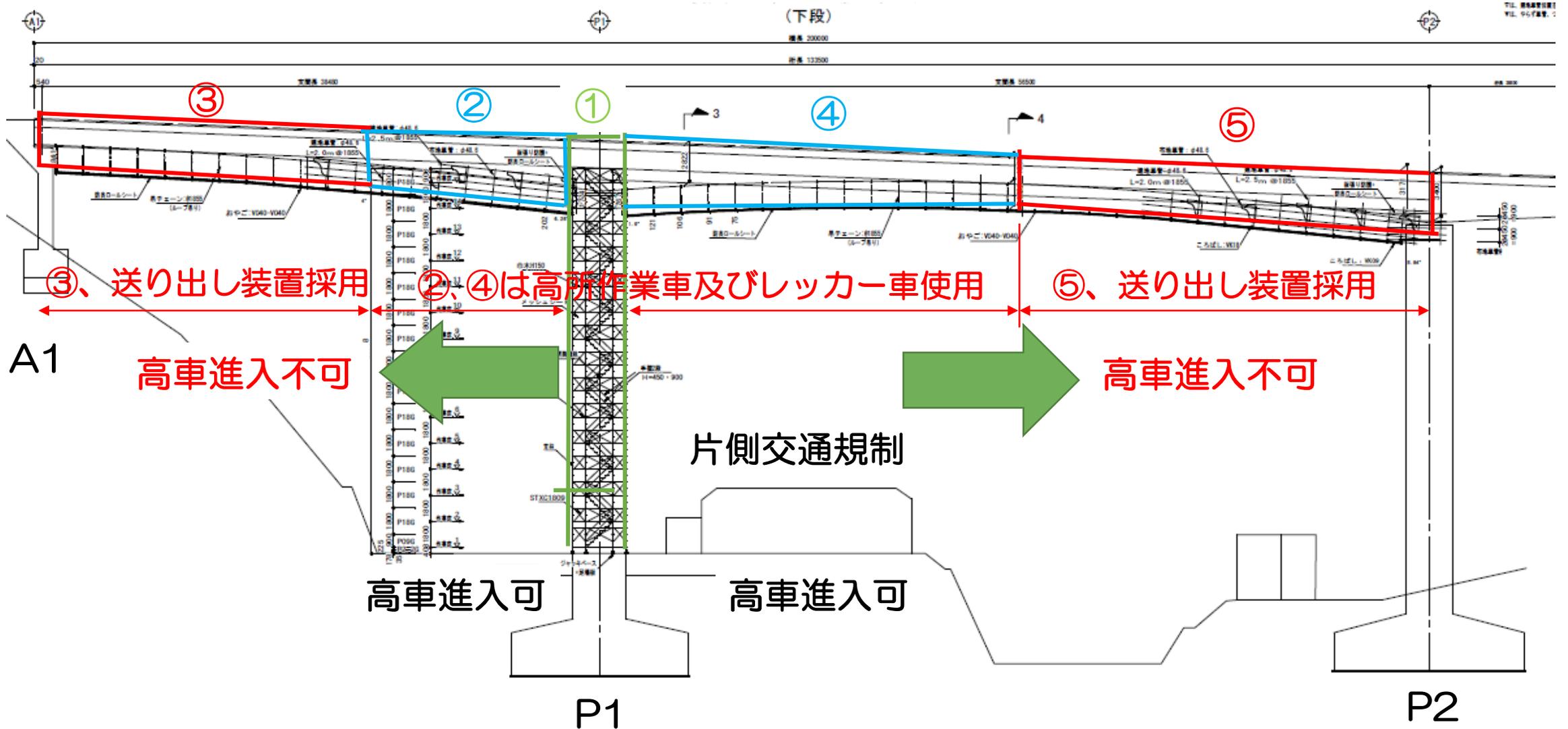
足場図面



足場図面



組立順序



施工 吊足場概要

主体足場：高車407 m²
 ：先送743m²
朝顔 ：1082 m²
朝顔板張り防護 ：1082m²
ブラケットD500 ：217m
養生シート張り ：2232m²
昇降階段・シート ：172m²

高所作業車・レッカー使用
A1~P1~P2間
一部送り出し治具採用

組立期間：令和3年4月5日~5月6日 延べ31日の内、実作業17日

組立歩掛：（主体足場、朝顔、板張り養生シート他）67.6m²/日

構成人員：5人~8人/日

組立て中



完成内部状况

